

<p>△産業宣教/世界軍宣教大会 軍を生かす産業人 (I サム 17:18)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 レムナントの軍宣教準備 (詩 78:70-72)</p>	<p>△核心 軍宣教は世界宣教の近道 (I サム 17:1-47)</p>
<p>重要なことを見た人々は、働きをたくさんせずに大きな答えを受けた人々が多い。</p> <p><u>第1 ミッション-軍宣教のための 24、25、永遠後援チーム</u></p> <p>この人々の特徴が何か、ことが起こるときに祈るのではなく、祈りの中で仕事をするのだ。祈りのリズムに完全に乗ったのだ。毎日味わって、毎事件、毎時、味わうのだ。これが 24 だ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 出 18:1-21</p> <p>1) モーセ 2) ヨシュア 3) カレブ</p> <p>この人々は軍人として最高だったが、最高の祈りの奥義を持っている人だ。</p> <p>△イテロ、ラハブ 軍宣教を一度しただけなのに千年の答えを受けた。カナンの地に行き、結婚して子どもを産んだが、その中からダビデという人物が出てきた。私たちが何を見るのか、どの道を行くかが重要だ。神様が願われる道を行くのだ。</p> <p>2. I サム 1:9-11、I サム 17:18</p> <p>1) サムエルが育ってミツパ運動をした。</p> <p>2) サムエルがダビデに油を注いで、彼がゴリヤテに勝った。</p> <p>3) 初めてペリシテを打ち破った。</p> <p>△ここに 24 した人物がハンナとエッサイだ。祈りの中で千年の答えを受けることができこそ、世界福音化が可能だ。</p> <p>3. I 列 18:1-15</p> <p>1) アハブ王 だれも止めることができない悪い政治をした。</p> <p>2) よく合う夫人がイゼベルだった。</p> <p>3) ここについて 850 人の偽り預言者まで完全にたたき壊す運動が起こった。</p> <p>△ここに 24 軍宣教のために祈る人がオバデヤ、ツアレファテのやもめ、シュネムの女だ。このような人々のゆえに世界福音化になるのだ。一日が祈りの祝福の中にあることが 24 だ。私の力が祈りの中から出て来るのだ。</p> <p>4. 使 10:1-45</p> <p>1) 異邦宣教の近道になったのだ。</p> <p>2) ローマ福音化の始まりになったのだ。</p> <p>3) ローマ福音化は、すなわち世界福音化だ。</p> <p>△軍を相手に事業をしている皮製品の商人シモンが祈りの中に入っている人だった。コルネリウスとシモン、この二人で途方もない千年の働きが起こったのだ。</p> <p>□結論_ 24、25、永遠</p> <p>軍宣教のために祈る前に先に私が 24 味わうことがなければならず、私が 25 の答えを受けなければならない。本当に祈り 24 を回復すれば 5 力が回復して、御座の力が現れる。すると必ず永遠、再創造の作品が出てくる。このようなチームが出てきて軍宣教のための 24、25、永遠後援チームが作られなければならない。</p>	<p>「第 2 ミッション- RT 軍宣教準備 24、25、永遠チーム」</p> <p>1. 詩 78:70-72 ダビデは羊飼いをしながら軍人に対する準備ができた。</p> <p>1) 信仰と技能</p> <p>2) 霊性と知性を備えたのだ。</p> <p>3) 羊飼いで王 羊飼いであったが王になることを準備した。</p> <p>2. I サム 16:1-13 サムエルが訪ねてきて按手祈り</p> <p>1) 主の霊が激しく下り始めた。このことが 24、25、永遠だ。</p> <p>2) 油を注がれた。これから王になるということだ。</p> <p>3) 身分-権威 (23) その時からサウル王についた悪霊が賛美するときに離れて行った。神の子どもの身分と権威が出てくるのだ。</p> <p>3. I サム 17:1-47</p> <p>1) 危機 イスラエルに大きな危機が来たが答えを持って行く。</p> <p>2) お使い 父がお使いをさせた。行くときに主を侮辱するゴリヤテのことばを聞いた。</p> <p>3) ゴリヤテを一気に倒してしまふ。石を投げることも、契約も、みな準備されている。私たちが信じなければならぬことがあって、すべきことがある。ダビデが祈って石を投げることを練習した。実際に勝つのは神様の御手にある。常に覚えるべきだ。</p> <p><u>始まり</u></p> <p>答え、危機は終わりではなくて始まりだ。</p> <p>主は<u>羊飼いで</u></p> <p>それ以前に「主は私の羊飼いで」これが先にならなければならない。</p>	<p>7・7・7 3 集中、3 セットアップ、3 答え-24 (毎日、毎時、毎事件確認)</p> <p>キリストがくださったことを持って朝に起きたら 5 分以上祈りなさい (ゆっくり呼吸する祈り)。昼には見る、聞く、仕事をするを祈りに変えて、全部祈りの中でしなさい。夜になれば答えが出てくる。</p> <p>するとプラットフォームができて、光を放つことができる見張り台と御座と通じるアンテナを建てることのできる。</p> <p>問題、葛藤、危機に答えを持って行くようになる。</p> <p>来る答え-WIOS, OURS (ウイズ、インマヌエル、ワンネスのシステム、ただ、唯一性、再創造のシステム)</p> <p>ミッション 3 -軍宣教国内やぐら 24、25、永遠チーム</p> <p>□序論_どのように作るのか</p> <p>1. ハンナの祈り (I サム 1:9-11) -ナジル人 (軍宣教の国内やぐら) を置いて祈り</p> <p>2. サムエル (I サム 7:1-15) -一人の祈りがミツパ運動を起こした</p> <p>3. エッサイ (I サム 17:18) -ダビデの父</p> <p>□本論_近道-軍宣教は世界福音化の近道</p> <p>この祈り (7・7・7、3 集中、3 セットアップ、3 答え、WIOS, OURS) だけすれば出て来るようになっていく。ヨセフが人身売買犯に捕えられたことは失敗ではない。ヨセフが総理となったことは成功ではない。「神様がいのちを救うために私を先に遣わされた」それが答えだ。</p> <p>1. 軍宣教の準備</p> <p>1) 詩 78:70-72 羊飼いだったとき準備を始め</p> <p>2) I サム 16:1-13 サムエルに会って神様のみことばを受けた後に力が臨み始め</p> <p>3) I サム 16:23 そのときからダビデが行く所に、賛美するとき、悪霊が逃げた。</p> <p>2. 軍宣教の始まり<u>ゴリヤテ</u>の侵略-事件を恐れる必要はない。ここで働きが始まる。すべての問題、葛藤、危機を祝福にしなさい。答えがある。神様の祝福もある。それを見つけるのが祈りだ。すると必ず成就するようになっていく。</p> <p>1) 機会になった。</p> <p>2) 内部変化が起こった。内部の不信仰がみな崩れてしまった。</p> <p>3) うわさ-世界へ広がる。世界福音化だ。</p> <p>3. 軍宣教の近道</p> <p>1) 雅 4:1-5 全国に 1 千やぐらを建てたダビデ。全国にやぐらを建てなさい。ある。この言葉が分かれば会うようにされる。皆さんのゆえに皆さんの国が生かされるだろう。</p> <p>2) I 歴 29:10-14 神殿準備をして世界やぐらを建てた。千年の答えが与えられた。</p>
	<p>△散らされた弟子たち</p> <p>全世界散らされた軍宣教の弟子たち (ダニ 1:8-9)</p> <p>「第 4 軍宣教ミッション」 - 「海外やぐら 24、25、永遠チーム」</p> <p>四つ目、軍宣教の海外やぐら 24、25、永遠チームを構成しなさい。海外やぐらひとりだけいても良い。24 (味わう)、25 (待つ)、永遠 (挑戦) すれば良い。全世界に散らされた軍宣教の弟子。それ自身が祝福だ。</p> <p>□本論</p> <p>1. Slave 奴隷として行った。</p> <p>2. Wars ゴリヤテが攻め込んで戦争が起こった。</p> <p>3. Captive 完全に捕虜になって行った。</p> <p>これが機会だ。機会が見える時まで、みことばが生きて働く時まで。祈りが、伝道が生きて働くように祈りなさい。</p> <p>4. Dependence 属国になってしまった。</p> <p>5. Scattered 後には流浪の民として全世界に散らされてしまった。ここで働きが起こった。この契約を持って多民族指導者として行く。TCK, CCK, NCK を生かしなさい。</p> <p>それゆえ、だまされてはならない。問題か、大変なことか、違う。神様は祝福される神様だ。</p>	

2025 年 10 月 12 日 週間祈りカード

△区域メッセージ第 41 週
三つの庭 (使 2:1-18)

イエス様は三つの庭がないことを憤られたが、なぜユダヤ人は三つの庭をなくしたのだろうか。ユダヤ人の特徴の中の一つがとてもケチだ。お金がかかるためだ。

□序論_人生キャンプ(ヨハ 14:16、14:26、16:13、使 1:8)

神様がくださった人生キャンプを始めなさい。私たちの人生キャンプはイエス様が約束された。「わたしが父に求める。助け主聖霊をあなたがたに送り、永遠にともにいるようにする。すべてのことを思い起こさせてくださる。これから起こることを教えてくださる。力を受けて地の果てまで行くようになる」

1. 第 1 キャンプ(聖霊の導き)

使 13、16、19 章に出てきた。完全に聖霊の導きを受けなさい。聖霊がともにおられるゆえ。

2. 第 2 キャンプ(聖霊の働き)

ネフィリムが癒やされた。悪霊が追い出され、病人だ者が癒やされた。完全に聖霊の働きに従って行きなさい。

3. 第 3 キャンプ(聖霊の実)

未来が見える聖霊の実、必ず結ぶのでそれで良い。

□本論_三つの庭

1. 多民族時代-多民族の庭を作りなさい。これを浪費だと考えた国々はみな後進国になり、手あたり次第にしたように見えた国々が先進国になった。「あらゆる国の人々に行きなさい。わたしがいつもあなたとともにいる。御座の力でともにいる。聖霊の力でともにいる。天と地のすべての権威がわたしに与えられた」それゆえ、多民族重職者、教授者を立てて多民族学校も建てなさい。

2. 癒やし時代(根源)-癒やしは過去、現在、未来を変える根源が癒やされなければならない。

3. レムナント時代(タラント)-タラントを見つけるようにさせなければならない。レムナントに多くのことを見せる一番良い方法が読書だ。それをみことばで答えを出して、また、多くの偉大な人物を勉強してキリストで答えを出さなければならない。また、私たちは三つの祭りを分かなければならない。三つの祭りは守る日があるが、いつもすべきだ。するとレムナントに礼拝が何か、祈りが何か分かれば良い。すると、ただ、唯一性、再創造が出てくる。

□結論

1. 毎日(3 集中)

毎日 3 集中しなさい。朝に起きれば集中する祈り、昼には確認する祈り、夜には答えを見つける祈りをしなさい。

2. 毎時(7・7・7)

時間ごとにする祈り、とても重要だ。この 7・7・7 を集中してする時もあるが、一日中深く考えて呼吸に合わせて祈りなさい。

3. 毎事件(300%)

毎事件 300%を作らなければならない。聖書で祈りの答えを受けた人がすべてして、聖書にあることだ。定刻祈り、常時祈り、それゆえ、すべてに神様の力が現れる。

△聖日 1 部/第 22 次世界軍宣教大会
1000 年の答えを味わった人々(民 14:1-10)

□序論_千年の答えを受けた人々

1. 神様が願われる方向-聖書の重要な単語

- 1) レムナント-福音を持っている残りの者
- 2) 見張り人-ほかの人を守って生かす者
- 3) 偵察人-秘密裏に行つて使命を果たす特別部隊

2. 聖書三か所を通じて見た偵察人

- 1) 契約によって報告した 2 人と、雰囲気と世論によって報告した 10 人の偵察人
- 2) 神様がまことの神様、7 部族はふるえおののいていると話したラハブ
- 3) アナク山地でみことば成就を語り、この山地を私にくださいと言ったカレブ

3. 偵察人-24

- 1) 24 祈りできる人- 25、永遠の作品を見るようになる。
- 2) 毎日 3 集中、毎時確認、毎事件 300%作ることができる祈りの人
- 3) 24 祈りチーム-エジプト(7 人)、ペリシテ(4 人)、アラム(3 人)、バビロン(3 チーム)

□本論_どのように

1. 3 暗闇を見た者、光を持った者-偵察人の理由

- 1) 暗闇を見た者-エジプト(暗闇の奴隷)、237-5 千種族(エジプトの奴隷)、イスラエル(偶像に仕える)
- 2) 神様がくださった千年の答えである光のカ-わざわいを止めて国を生かす。
- 3) 偵察人に教えたこと
 - (1) 三つの祭り-羊の血(解放)、荒野で生き残る、天国の御座の背景
 - (2) 幕屋-雲の柱、火の柱で保護
 - (3) 契約の箱-神様のみことば、マナを入れた壺、アロンの芽がふいた杖(礼拝)

2. 千年の答えを見た者-偵察人の信仰

- 1) 12 部族、12 偵察人、12 使徒
- 2) 暗闇に陥った者を救い出す世界教区、大教区、地域-千年の答え
- 3) 光を持っていることを信じれば、行く所ごとに暗闇が逃げて世の中を生かす 12 部族の奥義が出てくるようになる。

3. 絶対やぐらを見た者-偵察人の時刻表

- 1) 神様の絶対計画である世界福音化に人生の方向が合うべき
- 2) 神様の絶対計画を分かなければ困難に耐えられない。
- 3) 苦難は全部証しになる-荒野 40 年ふるえおののいたサタン(7 部族、31 王)

□結論_決断

1. 5 つのミッション

- 1) 軍宣教後援者 24 できる人(祈り 24)
- 2) レムナントを育てる人
- 3) 国内伝道やぐら(見張り人)を立てなさい。
- 4) 海外に軍宣教やぐら(24 する祈りを知っている人)を立てなさい。
- 5) 偵察人として行きなさい。

2. 光を照らしなさい。

- 1) あなたがたは世の光だ。
- 2) 主の栄光の光があなたの上に-起きて照らすだけをしなさい。
- 3) 光を伝えるために王である祭司、聖なる国民として呼ばれた。

3. 24 祈り決断-貧困(読書、現場)、不信仰(世界福音化)、礼拝(暗闇 x、宣教の門)

△聖日 2 部/レムナントサミット委員会ミッションスクール献身礼拝
世界福音化する伝道弟子(使 9:1-15)

□序論_三つの庭は大路、三つの庭を作る理由はタラント

1. ユダヤ人

- 1) 読書
- 2) 偉人の話
- 3) 三つの祭りの天幕を親と一緒に作る。
- 4) 安息日にいのちをかける。
- 5) 成人式(専門性)-専門家を呼んで一緒にする。
- 6) 会堂(現場性)
- 7) ロッジ(未来性)-成功者だけ集まる現場

2. 福音を持っている私たち

- 1) みことばが見えるほど、必読書を読まなければならない。
- 2) キリストが見えるほど、人物研究(成功、失敗その理由)
- 3) いつも三つの祭り
- 4) 礼拝-祈りを教えなければならない。
- 5) ただ-祈りを悟れば見える。
- 6) 唯一性
- 7) 再創造が出てくる。

3. OURS が作られるべき-資料を見るようにさせなさい、行かなくても出会いを持つように

□本論_パウロ-世の中に出て行く前

1. キリストで[答え]が出た人-死への恐れ x、試みにあう x、理由 x

- 1) 使 9:10 キリストで答えが出た重職者アナニア
- 2) 使 9:15 異邦人、王たちの前に立てるわたしの選びの器
- 3) 使 11:25-26 アンティオキア教会にパウロを招いて連れてきたバルナバ。

△キリストで答えが出たのか出ていないのかをサタンは分かる。

2. キリストが[くださったこと](使 19:8)

- 1) 7 やぐら(プラットフォームになる)
- 2) 7 旅程(見張り台)-光を放って、ほかの人を生かす。
- 3) 7 道しるべ(アンテナ)-キリストが約束された道しるべを建てる。

3. 伝道、宣教[あらかじめ]見た人

- 1) 祈り 300%(時空超越)-毎日力を受けて、毎時確認して、毎事件 300%作ること。そのとき、時空超越を知るようになる。
- 2) 職業 300%(237-5000)-専門性、現場性、未来性。そうすれば 237、5 千種族とつながる。
- 3) 伝道・宣教 300%(空前絶後)-皆さんは聖霊の人だ。聖霊の導きを受ける第 1 キャンプ、暗闇が崩れる聖霊の働き第 2 キャンプ、祈っていれば未来が見えてシステムが作られて行く第 3 キャンプを見て出て行きなさい。皆さんにだけ与えられる空前絶後の答えがある。

△創 3 章を抱いて生まれたので祈ることはできない。祈りができる再創造の霊が作られるべき。長老は私だけの伝道、祈りがなければならない。準備されているので、見つけさえすればよい。

□結論

1. 機会-最初であり最後の機会を永遠の機会にしなさい。

2. WIOS を作って確実なミッションを与えなさい。

3. 霊的問題

- 1) 制限された集中-ただ。霊的問題を治せば力になる。
- 2) 選択された集中-キリストがくださった選択された集中
- 3) ワンネス集中-一つだけしても、すべて解決される。
- 4) 根源的癒やし(肉体の病気)
- 5) 根源的力を育てなければならない。